

産業廃棄物処理計画書

2020 年 6 月 26 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿



提出者

住 所 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田1582

氏 名 株式会社 岩切建設

代表取締役社長 岩切 洋

電話番号 0983-22-1177

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 岩切建設
事業場の所在地	宮崎県児湯郡高鍋町大字持田1582番地
計画期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	1,018百万
③従業員数	23名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	伐採 ⇒ 木くず 建物解体 ⇒ がれき類(コンクリート塊)、ガラス、陶磁器くず 工事 ⇒ 廃プラスチック類、金属くず、建設汚泥、紙くず、木くず、繊維くず、廃石膏ボード 建設

X-11

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役社長

本 社

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 30年度）実績】 別紙 第7面	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) ・梱包材の簡素化を推進する。 ・過剰な資材発注を減らす。 ・分別の徹底を図る	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) ・上記の現状実施事項を確実に実施し、強化していく。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物収集BOXを廃棄物の種類毎に分別する。 ・分別廃棄の啓蒙
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の現状実施事項を確実に実施していく。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		該当なし
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		該当なし

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
該当なし		
②計画		
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 30年度）実績】別紙	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	
<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能な廃棄物については、可能な限り再資源化を行う業者へ委託する ・電子マニフェスト利用者、優良認定処理業者への委託を優先する。 		

②計画	【目標】別紙	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
再資源化施設を有する処理業者に処理を委託する。		
※事務処理欄		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（平成30年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	アスコンがら
排出量	85.62 t	158.714 t
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	(混合)管理型
排出量	104.115 t	24.5154 t
産業廃棄物の種類	(安定)型混合廃棄物	ガラスくず,陶器
排出量	156.382 t	127.6 t
産業廃棄物の種類	金属くず	紙くず
排出量	30.668 t	6.62 t
産業廃棄物の種類	木くず	その他がれき類
排出量	432.175 t	2.5 t
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	繊維くず
排出量	615.86 t	3.606 t

②目標

【今年度（平成31年度）目標】

産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	アスコンがら
排出量	85.32 t	158.414 t
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	混合管理型
排出量	103.815 t	24.2154 t
産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	ガラスくず,陶器
排出量	156.082 t	127.3 t
産業廃棄物の種類	金属くず	紙くず
排出量	30.368 t	6.32 t
産業廃棄物の種類	木くず	その他がれき類
排出量	431.875 t	2.2 t
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	繊維くず
排出量	615.56 t	3.306 t

①現状

①現状	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	アスコン
	全処理委託量	85.62 t	158.714 t
	優良認定処理業者への処理委託量	68.6 t	32.856 t
	再生利用業者への処理委託量	17.02 t	125.858 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託料量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	(混合型) 管理型
	全処理委託量	104.115 t	24.5154 t
	優良認定処理業者への処理委託量	18.76 t	5.668 t
	再生利用業者への処理委託量	85.355 t	18.8474 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託料量	t	t
	産業廃棄物の種類	(安定型) 管理型	ガラスくず、陶器
	全処理委託量	156.382 t	127.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	149.552 t	22.6 t
	再生利用業者への処理委託量	6.83 t	105 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託料量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	紙くず
	全処理委託量	30.668 t	6.62 t
優良認定処理業者への処理委託量	26.668 t	0 t	
再生利用業者への処理委託量	4 t	6.62 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託料量	t	t	

①現状	産業廃棄物の種類	木くず	その他がれき類
	全処理委託量	432.175 t	2.5 t
	優良認定処理業者への処理委託料	98.23 t	0 t
	再生利用業者への処理委託料	333.945 t	2.5 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t
	認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	繊維くず
	全処理委託量	615.86 t	3.606 t
	優良認定処理業者への処理委託料	5 t	1.092 t
	再生利用業者への処理委託料	610.86 t	2.514 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t
	認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		t	t